

2018 SGH通信

【1年生配布用】

No.1 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

Welcome to the Super Global High School !

◇SGH課題研究からSGH探究への進化

スーパーグローバルハイスクール（略称：SGH）とは、「高等学校等におけるグローバル・リーダー育成に資する教育を通して、生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図ること」を目的として文部科学省が開始した事業です。伝統ある大垣北高校は、正式に、日本の将来を担う若者の育成の場としてふさわしいと全国的に評価され、SGHとして平成26年度から30年度の5年間の指定を受けています。

「SGH 探究（週1時間）」では、今まで習ってきた「答えのある問題」を解く学習ではなく、自分自身で課題を見つけ出し、「答えのない（未解決な）問題」に対して、一人一人が自分独自の解決法を提案する学習です。特に、アジア地域の持続可能な発展のために、君たちの個性あふれるアイデア・提案を期待しています。

◇グローバル・リーダーに求められるものとは？

- ① 課題発見力・課題設定力を持ち、他者と協力して課題解決することができる生徒
- ② 論理的思考力・表現力を身に付け、多面的かつ総合的な視野を持つ生徒
- ③ 高度な英語コミュニケーション能力を身に付け、外国人と積極的に関わることができる生徒

SGHの学習を始めて5年目となる今年度は、総合的な学習の時間の中で他教科と連携をしながらグローバル化に対応した課題にチャレンジしていきます。

「SGH探究」とは、どのような科目なのでしょう？本校は、1年生で「SGH探究1」を、2年生で「SGH探究2」として週1時間、生徒全員が取り組みます。「持続可能性」をキーワードに、最終的には、自ら設定したグローバル課題を調査・研究して日本語や英語で研究成果をプレゼンテーションするところまで高めていきます。この中で、全員が上記の「3つの目指すべき姿」を備えた生徒になってほしいと願っています。



◇「SGH探究1」では具体的に何をやるの？

1年生では、アジア地域における課題をグループ単位で設定し、その課題解決に向けた研究を行います。最終到達目標は、それぞれの研究内容に関する「日本語のミニ論文（1500字程度）」及びそのことに関する「英語エッセイ（800words程度）」を作成します。4～5月はその準備段階として、「基礎的・汎用的スキル養成」と位置付け、下記の事に取り組みます！

- ① 情報モラル・スキル①～②
- ② 言語技術入門・問答法